

平成30年6月7日 市長による要請活動

福田市長が小倉総務大臣政務官に面会し、要請書を手交しました。

福田市長から、以下の話を中心に要請しました。

- ・「地方税財源の充実確保」について、大都市特有の財政需要や事務配分の特例等に対応するため、国・道府県から指定都市への税源移譲を行うこと。
- ・「財政力に応じた国庫支出金等の割り落とし及び嵩上げ制限の廃止」について、国庫支出金等の補助率を割り落とす等の、財政力格差の是正は行わないこと。
- ・「ふるさと納税に係る財政措置」について、普通交付税不交付団体に対しての減収補てんのための財政措置を行うこと。

小倉総務大臣政務官からは、主に以下の話がありました。

- ・自治体ごとの状況を踏まえたきめ細やかな対応が必要だと考えるので、今後も議論を深めていきたい。

【小倉総務大臣政務官への要請時の模様】



要請内容（重点要請事項）

○ 安心のふるさとづくり

1. 地方税財源の充実確保について
2. 財政力に応じた国庫支出金等の割り落とし及び嵩上げ制限の廃止について
3. ふるさと納税に係る財政措置について
4. 障害者制度改革に係る財政措置等について
5. 「介護サービス制度」の改善について
6. セーフティネットの更なる充実等について
7. 待機児童の解消と保育の質の確保に向けた支援及び子どもの医療費の助成の在り方の検討について
8. 安全・安心で良好な教育環境の充実について
9. 河川管理施設の老朽化等対策の推進について

○ 力強い産業都市づくり

10. 殿町国際戦略拠点（KING SKYFRONT）における特区の取組推進とイノベーション創出について
11. “水素社会”の実現に向けた川崎水素戦略の着実な推進について
12. 我が国の成長戦略の一翼を担う重要な地域である川崎臨海部の交通ネットワーク基盤の整備・充実について